

# ベンジャミン・フリス ハンマークラヴィーアを弾く!

BENJAMIN FRITH plays HAMMERKLAVIER  
“このピアノでハンマークラヴィーアを弾きたい”  
ハンマークラヴィーアを弾く為に選んだベヒシュタインD-282!  
その為に会場まで変えてベヒシュタイン・セントラムになった  
(当初は蒲田御園教会だった)  
ハンマークラビアとブリテンはそのまま、  
プログラムがこのピアノの性格を考えて変更に)

2026年5月17日(日)

会場:ベヒシュタイン・セントラム 東京

【第1回 3B-BEEHIVE ランチタイム・コンサート】

12:30~13:15 (12:00開場)

バッハ:無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第1番ト短調 BWV 1001

(G. レオンハルトによるピアノ編)

ベートーヴェン:6つのバガテル

ブリテン:12の変奏曲

【夕べのコンサート】

16:00開演 (15:30開場)

シューベルト:ドイツ舞曲 D.783

即興曲 OP.899-2

ブリテン:12の変奏曲



C. BECHSTEIN  
KLAVIERSCHULE

~休憩~

ベートーヴェン:ハンマークラヴィーア



# ベンジャミン・フリス

## BENJAMIN FRITH

伝説のピアニスト、ソロモンの流れを汲む英国ピアニズムの継承者ベンジャミン・フリス。

ウィーン古典派のスペシャリストであり、現代屈指のベートーヴェン弾きとして名高い。ウィグモア・ホールでの定期公演や室内楽監修、グールド・トリオでの活動、王立ノーザン音楽大学での後進の指導など、その歩みは多岐にわたる。フィールドやメンデルスゾーンの録音に加え、NHKで放映された「ディアベリ変奏曲」は彼の真骨頂を世に示した。ブゾーニ最高位、ルービンシュタイン優勝という実績を誇り、正統派の影が薄れゆく現代において、フリスの演奏には英国の伝統が色濃く息づいている。かつてハイドンやショパンらを魅了したロンドンの音楽的系譜を体現する彼のベートーヴェンを聴けば、音楽への真摯な姿勢が伝わってくる。その演奏に触れることは、まさに一つの豊かな「経験」である。

### ランチタイム・コンサート

一般 ¥3,000、  
MCS会員・ベヒシュタインサロン会員 ¥2,525  
(当日+¥500)  
一般学生 ¥2,000  
MCS・ベヒシュタインサロン学生会員 ¥1,500  
(当日+¥500)  
※公演後に紅茶と特製ブリオッシュ  
(セルフサービスです)

### 夕べのコンサート

一般 ¥5,000、  
MCS 会員・ベヒシュタインサロン会員 ¥4,500  
(当日+¥500)  
一般学生 ¥2,525、  
MCS・ベヒシュタインサロン学生会員 ¥1,500  
(当日+¥500)

主催 (企画・制作) : 一般社団法人 MCS ヤング・アーティスト

共催 : 株式会社ベヒシュタイン・ジャパン

■お申し込み

MCS ヤング・アーティスト

メール : [mticket@mcsya.org](mailto:mticket@mcsya.org)、080-3154-9880、03-3473-2880

マイチケ : ランチタイム → 夕べのコンサート →



こちらでもお求めいただけます! キャビンリカー 新橋店  
東京都港区新橋2-16-1 TEL:03-6268-8851  
JR新橋烏森口SL広場前、新橋ニュービル1F(現金のみ/当日でも前売りで購入可)  
営業時間: 平日 10:00~19:00 / 土・日・祝 10:00~17:00

